

高等部の交流及び共同学習

高等部の生徒にとって、小・中学部の経験の上にたち、同世代の青年とよりよい人間関係を築き、互いの理解を深めることは豊かな社会生活を送ることにつながる。高等部では、様々な形で交流教育を行っている。

1 ねらい

- ・同世代の青年や地域の人々とふれあい、よりよい人間関係を育てる。
- ・自分の持つ力を様々な集団の中で発揮する。
- ・社会経験を広げ、生活をより豊かなものとする。

2 具体的な取組（令和元年度） ※令和2年度はコロナ禍のため、全国高等学校総合文化祭・特別支援学校部門リモート生徒実行委員会の参加のみ実施。

| | |
|----------|---|
| 支援学校との交流 | 課外クラブの交流試合 ・日ごろのクラブ活動で培った練習の成果を発揮する場となっている。またスポーツを通じて、多くの友だちとふれあう機会とする。 支援学校体育連盟への参加 ・ソフトボール大会、サッカー大会等。 生徒会交流 ・高等部祭への招待。 |
| 高等学校との交流 | 生徒会交流 ・高等部祭への招待。 ・県高等学校生徒会連絡協議会加入。 ・支援学校生徒会総会への参加。 |
| その他の交流 | つながり文化祭のボランティア。 サッカー交流試合。全国障害者スポーツ大会和歌山予選参加。 |